



1年生希望者



ラボツアーⅢ（研究室訪問）京都大学・大阪大学へ

11月18日（火）、1年生希望者を対象に「ラボツアーⅢ（研究室訪問）」を実施し、京都大学と大阪大学を訪問しました。京都大学コースでは「京都大学大学院理学研究科」と「京都大学医生物学研究所」を訪問し、大阪大学コースでは「大阪大学接合科学研究所」と「大阪大学産業科学研究所」を訪問しました。以下、生徒の感想です。

【京都大学】

- 今回初めて京都大学を訪問して、さまざまな研究室の見学や講義のようすを見ることができ、本当に良い経験になった。ノーベル賞を受賞した教授の方が何人も研究されており、レベルの高さを実感した。
- 日本のトップ大学を見学して、大学でさまざまなことを学びたい気持ちが大きくなりました。
- 研究職に進むことは考えていなかったけれど、研究職はおもしろそうだし、SSHの研究を頑張りたいと思った。

【大阪大学】

- 最先端の研究に触れられて面白かったです。
- 先生方の話をお聞きして、自分はまだまだ知らないことばかりだなと気づかされた。これからもっともっといろいろなことを学んでいきたい。
- 研究とは一人の手によって成されるものではなく、実験をする人や部品をつくる人など、さまざまな人が協力することで成果が出るものだと感じた。



京都大学コース



大阪大学コース

このラボツアーでは、京都大学に通っている本校卒業生の環境科学科14期生の山田さん、15期生の中西さん、16期生の中村さん、大阪大学に通っている環境科学科16期生の木村さん、東出さんと各コースにて交流しました。大学の紹介や大学を選択した理由、高校時代の課題研究の内容、大学での研究内容、後輩に向けてのアドバイス等についてお話をいただきました。